

アコモード 第25号 タイムズ



編集・発行

社会福祉法人 **アコモード**

- 特養ホーム
- デイサービスセンター
- ヘルパーステーション
- 訪問入浴介護事業所
- 在宅介護支援センター
(居宅介護支援事業所)
- アンジェリカ保育園
- ケアホームアザレア
- 我孫子市老人福祉
センターつつじ荘

アコモード

千葉県我孫子市布佐1559-2
Tel.04(7189)5201-Fax.04(7189)5203



夏のごあいさつ

施設長 海老原 勤

盛夏の候となりました。日頃よりアコモードの運営に温かいご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、今年度は、介護報酬3回目の改定から幕を開け、3ヶ月が経過しました。介護職員の処遇改善を期待していた私にとっては、聊か肩透かしを食らったような気がしました。定額給付金・エコポイント・エコカー減税などの景気対策がどれだけ効果を挙げるのか興味深く観察していきたいと思っています。

もうひとつ、この夏私が注目していることは宇宙ステーションに滞在している若田光一さんです。若田さんと私は同い歳、アコモードが開設した年に第1回目の宇宙へ、介護保険制度が始まった年に2回目の宇宙へ、そして今年が3回目の宇宙で長期滞在しています。私が忙しくしているときに、若田さんがニュースに登場してきます。知らずのうちに若田さんの任務や宇宙のことが気になるようになりました。無重力状態で3ヶ月もの間生活をしていると、骨密度や筋力は大幅に低下し、帰還した時には歩行ができなくなる状態になってしまうそうです。人間は環境によって身体や精神的な変化が起こることを再認識したところであります。

アコモードに暮らしているお年寄り、アザレアの入居者、アンジェリカの園児も良い環境にあってこそ幸福と感ぜられる心身が得られる筈です。アコモードの職員はその「幸福と感ぜられる快適な環境」を創出していかなければなりません。私を含め職員一人一人が利用者にとって最良の環境を提供しているよう努力していきたいと思えます。

終わりに若田さんが笑顔で帰還され、宇宙での貴重な体験の報告を楽しみにして夏の挨拶と致します。

逆デイサービス「はなれ」

特養入居者が楽しみにしている「はなれ」での活動について近況報告いたします。

5月より純和風で味のある「はなれ」のおうちから、広いテラスがありバリアフリーのおうちに引越して活動することになりました。この引越しにより、参加できる入居者の数が増え、外出の機会がますます楽しい時間になりました。表紙の七福神も「はなれ」での作品です。このような作品作りに



没頭したり、テラスでティータイムを過ごしたりと、施設での生活とはまた別にゆったりと自由な時間が流れています。

この新しい「はなれ」のおうちが、地域の方々との交流の場所となり、入居者の憩いの場となるよう職員一同頑張ります。

◇新しい「はなれ」

我孫子市新木野4-31-1

◇活動日 毎週水・金曜日



配食サービス

「季節の風も一緒に……」

アコモードでは、平成10年より配食のサービスを提供しています。

配食とは、お独り暮らしや高齢者世帯にアコモードで調理したお弁当を夕食として配達するサービスです。

ご利用者の生活に合わせているので、毎日配達する方もいれば週に1回の方もいます。

混乱を避けるために、毎月お弁当が運ばれる日に丸をつけたカレンダーを各家庭に配布しています。

そのカレンダーに、季節のテーマで折り紙装飾をして下さるボランティアの方々をご紹介します。

◇我孫子ボランティアの会

(代表 外山朝子さん・山崎操さん)

(花の部屋係 渡辺やす子さん)

の皆さんです。

毎月第1月曜日にけやきプラザにて5名から8名が集まり3時間程度で約40名分のカレンダーに装飾をして下さっています。春は桜、夏はお祭りなど毎月趣向を凝らし



た素晴らしい作品ばかりです。「普段から、素材になりそうな包装紙や折り紙を集めて季節に応じた図案を考えみんなで楽しく作業しています。」と渡辺さん。

ご利用者からも「毎月楽しみで心が和みます。」と喜んで頂いています。

アコモードのカウンターにも置いてありますので、いらした際には是非ご覧ください。



アンジエリカ保育園

ゆめ組 (0歳児) ハイハイや伝い歩き、一人歩きをし、動きも活発になってきました。7月には新しいお友達が増える予定です。

にじ組 (1歳児)

すっかり園生活にも慣れ、パパ、ママともニコニコ顔でバイバイできるようになりました。また言葉も出てきてお友達や保育士との言葉のやり取りを楽しんでいます。

はな組 (2歳児)

天気の良い日は外に出かけ、虫を探し、追いかけてつこなどを積極的に動かして楽しんでいます。給食の時はスプーンを正しく持って食べることに挑戦しています。

つき組 (3歳児)

園の生活リズムが身につけてきました。保育士から指示される前に自分から手を洗い、着替えをするようになりました。

ほし組 (4歳児)

最近のはやりは「相談コーナー」自分が困っていることを言葉で表現し、お友達が困っていることをみんなで考えるようにしています。

そら組 (5歳児)

子どもたちが保育士のお手伝いを積極的にしてくれます。お友達同士の喧嘩の仲裁も子どもたちが行うようになりました。ほし組と一緒にナス、枝豆、トウモロコシ、ピーマン、スイカ、トマトを植えました。



デイサービスセンター アコモード 「ちぎり絵」

「ハクビ和紙ちぎり絵学院」講師・趙さき子先生による、ちぎり絵教室を行っています。先生は26年前よりちぎり絵を始められ、上野・銀座の美術館に出展されることもあるそうです。

慣れない作業に悪戦苦闘しているご利用者もいらっしゃいますが、出来上がった作品の出来映えにニコニコ笑顔があふれています。

サークル活動 「体を動かして、 リフレッシュ！」

皆さんは、普段何か運動をされていますか？ アコモードの職員は、週一回のバレーボール、月一回のバスケットボールとテニスのサークル活動を、楽しんでいます。当初は少人数の集まりでしたが、回数を重ねるうちにいろいろな部署からメンバーが加わり、さらにメンバーの知人・兄弟等も加わって多彩な顔ぶれとなりました。

参加の動機は、①運動が好き、②ストレス解消、③今、話題のメタボリック対策、④真剣に技術を向上させたい等、様々ですが参加者全員がまるで仕事の疲れを忘れたかのように、時間いっぱい、たっぷり汗を流しています。今後も怪我の無いように、活動を継続していきたいと思えます。ただいま、交流試合の相手を募集中です。胸を貸してやるか！と思われた方、是非、「ご連絡ください。お待ちしております。」



特養6ベッドの増床

特別養護老人ホームの入居待機者数は、我孫子市内で260名、市外待機者を含めると300名を超える状況であり、この数字は今後も増えることと推測されます。

今回、アコモード本館3階テラスと会議室部分を改修して6床の整備を行い、今秋には開所の予定で準備を進めています。新しい家族がまた増えることは嬉しいことです。



出産報告

デイサービスの後藤晴紀さんにお子さんが誕生しました。健やかな成長を願っています。



こころな
心花ちゃん(長女)

平成21年3月8日生



資格取得者

仕事と勉強を両立され、資格取得した職員を紹介します。

■介護支援専門員取得者

大野 昌代

介護支援専門員実務研修で習得した、ケアプランの立て方などをはじめとする多くのことを、介護員としての日々の業務に役立たせていきたいと思えます。

.....

■介護福祉士取得者

木内 真由美

仕事と勉強の両立は大変でしたが、資格を取得したことによって自信と自覚が生まれてきました。勉強して得た知識でご利用者の生活のお手伝いをしたいと思います。

今後の予定

- 7月 七夕祭り
納涼祭
- 8月 梨狩り
- 9月 敬老会
- 10月 運動会
- 12月 クリスマス会
餅つき



あとがき



アコモードでは、新しい職員が増えました。

納涼祭をはじめ、今後の行事を新しい力とともに、今まで以上に皆様に楽しんで頂けるよう、盛り上げていきたいと思えます。

そして、これからも皆様により良いサービスを提供できるよう、日々頑張りたいと思います。

(広報一同)

